

# クラスター 福祉施設62件

新たに8件

厚生労働省は6月29日、新型コロナウイルスのクラスターが19日までに293件発生したことを明らかにした。福祉施設では61件発生しており、内訳は高齢者施設42件、児童施設10件、障害者施設9件だった。

また、29日には、62件目となるクラスターが札幌市の有料老人ホーム「かがやき八軒」

で発生。職員・利用者が20人が感染した。

かがやき八軒を除き、25日から7月1日までの1週間で新たに感染が確認されたのは、4府県7施設。千葉県で松戸市の高齢者施設、神奈川県で川崎市市の保育所と老人福祉センター、京都市で障害者施設と保育所、福岡県で北九州市の介護施設と福岡市の保育所で、それぞれ職員や利用者が感染した。

本紙のまとめでは、感染が発生した福祉施設の累計は、34都道府県169施設に及んでいる。（井口拓治）

これとは別に、感染者を隔離するため、入所系施設の敷地内にプレハブを建てる場合は1施設で最大300万円を支給する。

サービス再開支援とは今年4月1日以降、1カ月間1度もサービスを利用しなかった人に電話して利用を働き掛けたりすること。利用者1人につき、相談事業所やサービスを提供する事業所に最大2000円支給する。

また、休んでいた利用者が再び利用することに伴い、事業所に飛沫防止パネルなどを用意した場合の経費として1事業所最大20万円を支給する。